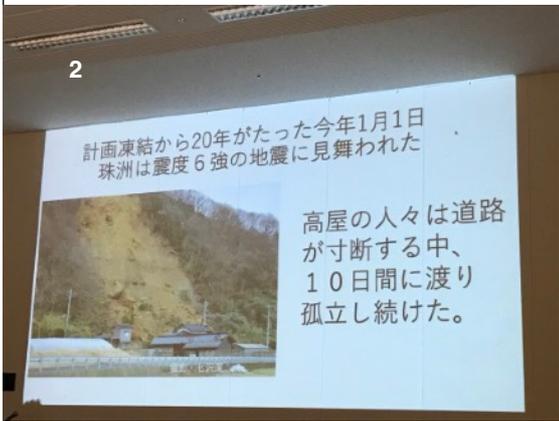


ふくしま

再生 短信

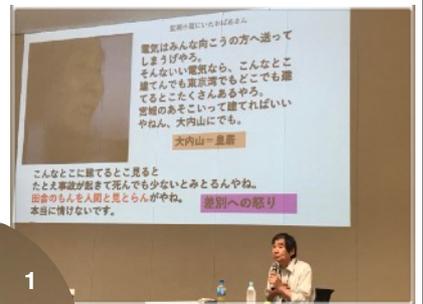
2024/7/2 「珠洲市圓龍寺住職塚本真如さんに聞く」院内集会報告

能登地震と原発



予定地であった高屋の人々は道路が寸断する中、10日間にわたり孤立し続けた(写真1)。原発が稼働していたら能登ばかりか日本列島そのもの引き起こしていた災害は計り知れない。

2024年7月2日、15時〜17時、衆議院第2議員会館で「院内集会・能登地震と原発」が開催された。主催は能登現状報告会実行委員会、共催は(一社)



NATURE & HUMANS JAPAN(NHD)。院内集会とは議員会館内の会場で国会議員の方々に当事者の生の声を届けるためのイベント、この日も複数の議員が参加。珠洲の原発立地反対に終始リーダーとして取り組んできた珠洲市圓龍寺住職・塚本真如(つかもと・まこと)さんの報告(写真1)を

お伝えする。原発計画凍結から20年今年1月1日、珠洲は震度6強の地震に見舞われた。原発立地の

予定地であった高屋の人々は道路が寸断する中、10日間にわたり孤立し続けた(写真2)。原発が稼働していたら能登ばかりか日本列島そのもの引き起こしていた災害は計り知れない。

のになったであろう。珠洲原発への電力会社・通産省の動きは1969年に始まる。75年には漁協の反対、76年に高屋町原発反対闘争始まる。89年「珠洲原発反対ネットワーク」結成、高屋に監視小屋。この間、珠洲市議会、県議会、市長選で一貫して争点に。

◆集会で紹介されました
原発反対ネットワークの市長選挙への取り組み、市長選挙無効裁判、用地工作をめぐる裁判の記録。若い現場証人の貴重な証言。山秋真著『ためされた地方自治』(2007・2011・2024、桂書房)



速報!

ふくしま再生の会の総合展示
図図書館(飯館村)にオープン
8月3日14時・16時
記念ツアー開催

図図書館に、ふくしま再生の会のフィロソフィー/活動/未来を表現する総合展示デザインが、北川フラム氏ディレクトのアーティストグループにより完成しました。

展示場所は飯館村の図図書館(ZUTTOSOKO)。〒980-1802 福島県相馬郡飯館村深谷二本木前5-1 ツアー参加を希望される方は開始10分前までに図図書館にお集まりください。申込は必要ありません。直接現地においでください。

地球環境を破壊しつつある近代社会への根底的批判―自然と人間の共生空間への再生活動を表現するものです。一度ご覧ください。田尾陽一